

～”あるある”から”今どき”までを徹底解説!～

労務トラブルへの 初動対応の実務



労働分野を取り巻く環境は急速に変化しています。賃金請求権の時効延長や時間外労働の上限規制の全面適用、ハラスメント防止措置の義務化など、企業に求められる対応は年々複雑化。さらに、メンタル不調、退職代行、採用・解雇トラブルなど、従業員対応をめぐるリスクも多様化しています。

こうした状況下で重要なのが、トラブル発生時の「初動対応」です。本講座では弁護士を講師に迎え、現場で頻発する“あるある”事例から、近年急増する“今どき”のトラブルまでをテーマ別に徹底解説。実際の相談事例をもとに、法的観点と実務の両面から、**初動対応のポイントと判断のヒント**を学びます。



こんな方におすすめ

- ☒ 人事・労務・総務部門でトラブル対応に関わる方
- ☒ 労務リスクを未然に防ぎたい経営者・役員の方

日時

令和8年 **2月10日(火)**
10:00~16:30

受講方法

① 会場受講

ウインクあいち

(愛知県産業労働センター)
あいち労働総合支援フロア(17階)
セミナールーム
名古屋市千種区名駅四丁目4-38

② WEB受講 (ライブ配信のみ)

Zoomウェビナー使用
(Zoomアカウント不要、スマホ受講可)

受講料

10,000 円/名(消費税込)

※録画・録音は禁止。
複数人で視聴する場合は
人数分の申込み必須。

講師

杜若経営法律事務所

パートナー
弁護士

岸田 鑑彦氏



・労働事件の使用者側の代理を務めるとともに、数多くの団体交渉に立ち会う。
・企業人事担当者、社会保険労務士向けの研修講師を多数務める。
・著書「労務トラブルの初動対応と解決のテクニク」(日本法令)など
・【Podcast】岸田鑑彦の「間違えないで!労務トラブル最初の一手」
・【YouTube】弁護士岸田とストーリーエディター柁尾の「人馬一体」

講義内容

各項目の詳しい内容は
HPにてご確認ください

1 労務トラブルと初動対応の重要性

- ・余計な一言、間違った対応が招く悲劇
- ・担当者の心構え

など

2 時間外労働編

- ・労働時間の考え方、これって労働時間になりますよね?
と聞かれたときの対応

など

3 ハラスメント編

- ・パワハラ調査に不服がある従業員への対応

など

4 メンタル編

- ・私傷病ではないとして休職発令を拒否する従業員への対応

など

5 副業・兼業編

- ・副業を理由に本業をおろそかにする従業員への対応

など

6 問題社員編

- ・能力があると思って採用した従業員が
期待外れだったうえに態度も悪い場合

など

7 退職編

- ・行方不明になり連絡が取れない従業員の対応

など

※テーマは変更になることがあります。



**お申込み・講座詳細は
こちらから**



**上記の二次元コードより
インターネットでお申込みください。**

※お申込み頂きました個人情報(氏名・住所等)は、お問合わせや案内文書の送付、返信、本人確認のためのみに使わせて頂きます。これらの目的以外には、一切使用しません。
(協会個人情報保護規程第4条に基づき取り扱います。)

※後日、受講証・適格請求書等をお送り致します。お申込み後2週間を過ぎても届かない場合は、お手数ですがご連絡ください。

【お問合せ】キャリアサポートセンターあいち(労働教育)
(公益財団法人 愛知県労働協会)

☎052-485-7154 ✉rodo@ailabor.or.jp

🌐https://ailabor.or.jp/rodo/



【主催】公益財団法人 愛知県労働協会 【後援】愛知県・愛知県労働者福祉協議会

LINE公式アカウント

各種セミナー・講座の
申込受付開始情報・
残席情報をお届け!



メールマガジン

各種セミナー・講座の
定期的な開催情報・
リマインド情報をお届け!

